

呉混声合唱団

2025

8.31日

14:00 開演
(13:30開場)

第50回

定期演奏会

入場
無料

呉信用金庫ホール
(呉市文化ホール) 呉市中央3丁目10番1号

賛助出演

呉少年合唱団

呉ジュニアコーラスみらい

くまの・みらい合唱団

指揮

松尾 寿人

ピアノ

切川 茉弥

高畑 沙織

端 香菜

《委嘱初演作品》

～第50回定期演奏会を記念して～ (上田 真樹 作曲)

合唱で歌いたい

「竹内まりや」「中島みゆき」の世界

♪ 人生の扉 (田中 達也 編曲委嘱初演)
♪ いのちの歌 ♪ 糸 ♪ 時代

50thアニバーサリーステージ

～50回の歴史から 名曲をもう一度～

混声合唱組曲「あめつちのうた」

～児童合唱とともに～ (林 望 作詩 上田 真樹 作曲)

賛助合唱団による
スペシャル
ステージ



主催/呉混声合唱団
後援/呉市・呉市教育委員会・広島県合唱連盟

問い合わせ

メールアドレス kurekonsei@yahoo.co.jp
電話 0823-25-4526 (神崎)

詳しい情報はホームページもご覧ください ⇒⇒

呉混声合唱団ホームページ

<https://kurekonsei.cloud-line.com/>





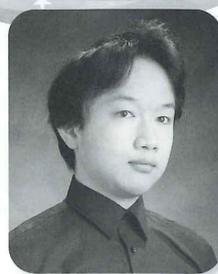
作曲家 上田 真樹 Photo by 中村 紋子

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学大学院音楽研究科音楽学専攻（ソルフェージュ）博士課程修了。第12回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第二位入賞。第18回朝日作曲賞受賞。

混声合唱とピアノのための組曲『夢の意味』を始め、作曲した多くの合唱曲は、全国各地の合唱団に演奏されている。

呉混声合唱団のために、これまで「この海を」、「鎮魂十二頌合唱付版」そして「混声合唱組曲『まほろば』」を作曲。

現在、国立音楽大学、桐朋学園大学、東京都立総合芸術高等学校、各非常勤講師。



作曲家 田中 達也

東京学芸大学中等教育教員養成課程音楽専攻卒業、同大学院教育学研究科音楽教育専攻（音楽コース・作曲領域）修了。これまでに作曲を上田真樹、山内雅弘、金田潮兒の各氏に師事。

第15回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門（中田喜直賞の部）入選。第19回・35回朝日作曲賞佳作（合唱組曲）。第9回日本国際合唱作曲コンクール第1位。

在学中より合唱作品を中心とする作曲活動を行い、オリジナル作品はカワイ出版、音楽之友社、パナムジカ、Edition ICOT、ウインズスコアの各社より刊行されている。

呉少年合唱団

青少年の健全育成をめざし、子どもたちの音楽性向上、地域社会の音楽文化高揚を目的として、昭和36年から活動を続ける社会教育団体です。定期演奏会開催のほか、市内の各種行事や県内外への交歓演奏にも出かけます。

また、公募参加による「呉子どもカンタービレ」や「定期演奏会スペシャルステージ」など、未来へつなぐ歌声の輪を広げる活動にも取り組んでいます。

呉ジュニアコーラスみらい

「歌声あふれる呉市になったらいいなあ〜♪」という想いで、2021年に発足しました。呉市焼山出身の作曲家藤井清水の童謡や合唱曲、Jポップなど歌っています。

練習は、月2回/土曜日/10時~12時、昭和まちづくりセンターにて。地域や学区を越えて歌い合う、聴き合うことで生まれる思いやりを大切に活動しています。

2025年4月、「呉少女合唱団みらい」から改名しました。

くまの・みらい合唱団

2018年発足。

合唱を通じて子どもたちの健やかな心と体を育成することを目標に活動しています。

毎週土曜日14時~16時に熊野西防災交流センターで仲良く歌って、充実した時間を過ごしています。

出演ステージは、広島県合唱フェスティバル、春の♪街角コーラスふえすた、西防災交流センターまつり(熊野町)など。



呉混声合唱団

私たち『呉混』は、1969年の創立以来56年、「より良い合唱をあなたと！」を合言葉に、呉の地を拠点に、職業も年齢も幅広く、バラエティに富んだ歌を愛する仲間が集まって、今日まで歩んできました。

近年では、作曲家上田真樹との協働をはじめ、演奏を通して様々な作曲家の方々との交流を深めています。その中で、「この海を」「鎮魂十二頌 合唱付版」「まほろば」(以上、上田真樹作曲)、「金子みすゞ童謡全集より 八つの歌」「合唱組曲 原爆ドーム」(以上、坪北紗綾香作曲・混声合唱編曲)、「カイト」(竹内一樹、混声合唱編曲)の委嘱初演を行いました。

現在、練習は毎週火曜日19時~21時、呉市内で行っています。また、「あゆむ歌の会」(毎月1回土曜日夜)、「集う会」(毎月1回日曜日午後)の2つの公募合唱団を常設しており、そのメンバーとともに毎年演奏会を開催しています。